

2024 年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）に照らした学修成果に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学修成果の把握（学科／研究科専攻の学位授与の方針）」のデータを活用した検証です。

学科・研究科専攻名 リハビリテーション学科

作業療法学専攻

- ・分析対象の内訳：1 年入学時 40 名（88.9%）、終了時 35 名（79.5%）、2 年終了時 5 名（12.8%）、3 年終了時 35 名（89.7%）、4 年終了時 29 名（72.5%）。
- ・学年推移による比較の概要および前年度との比較：1 年生の入学時と終了時では、全項目において上昇していた。中でも「専門的知識」が 1.58 ポイント、「対象者中心」が 1.35 の上昇と変化が大きかった。人間関係を除く項目で学年が上がるに従い上昇していた。1 年入学時と 4 年終了時の差が最も大きかったのは「専門的知識」の 2.87 ポイント、次いで「対象者中心」の 2.77 ポイントであった。これらのことから、前年度と同様に学位授与の方針は、各学年の学内授業および臨床実習を経験する中で適切に反映されているものと判断した。
- ・4 年生の入学時（2021 年度）と卒業時（2024 年度）の比較：入学時と卒業時の変化をみると、全ての項目において大きく伸びていることがうかがわれた（1.37～2.87 ポイントの上昇）。特に 4 年間で「専門的知識」（+2.87）、「対象者中心」（+2.77）での成長が著しかった。

